



福岡県医発第1878号（地）

平成25年12月11日

小郡三井医師会

会長 蒲池 壽 殿

福岡県医師会

会長 松田 峻一良

（公 印 省 略）

福岡県肝炎ウイルス検査事業に係る
HCV検診検査手順の見直しについて（ご依頼）

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

現在、福岡県では、肝炎対策の一環として、肝炎ウイルスに関する正しい知識を普及啓発するとともに、県民が自身の肝炎ウイルス感染の状況を把握し、必要に応じて医療機関を受診することにより、肝炎による健康障害を回避し、肝硬変及び肝臓がんを予防することを目的に検査事業を実施しております。

今般、当該事業を所管する福岡県保健医療介護部健康増進課より、検査手順について、現行の国が示している手順（別添左記）では医療機関での処理が煩雑であり検査現場での混乱をきたす可能性があるとして、医療機関での作業を簡潔にするため、来年度より別添の改正案のとおり改正したい旨の提案がありました。

本件に関して、平成25年10月15日開催の第1回肝臓がん検診部会委員会並びに平成25年10月31日開催の本会第22回全理事会にて協議の結果、改正案が承認されましたのでご連絡申し上げます。

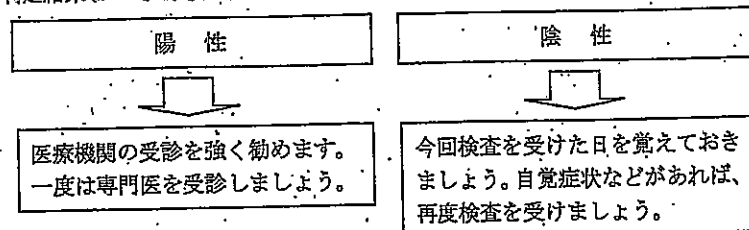
つきましては、今後、本件に関して久留米市担当部局より貴職に対して相談や協力依頼があるかと存じますが、福岡県内での検査手順を統一化するためにも、前向きにご検討いただきますよう貴職の高配方何卒よろしくお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

地域保健担当理事 白石恒明
会長 蒲池 壽

【現 行】

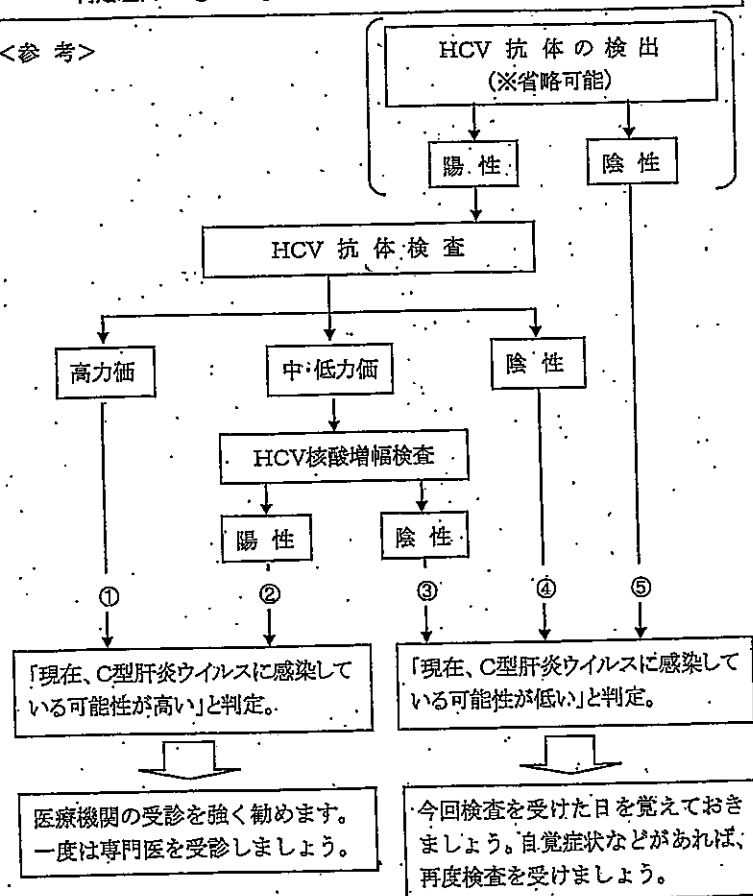
判定結果(HBs抗原検査)



判定結果(C型肝炎ウイルス検査)

- 「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定されました。
判定理由 ① ②
- 「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定されました。
判定理由 ③ ④ ⑤

<参 考>



【改正案】

提案要旨

臨床におけるC型肝炎の診断手順同様、HCV検診検査手順も、厚生労働省に体外診断用医薬品として認可された試薬を用い、HCV抗体陽性者はすべてHCV RNAを実施する簡便、かつ合理的な検査手順を用いる。

